

日ごろより、  
心温まるご支援をいただき、  
本当にありがとうございます。

低迷を続ける日本経済、  
先行き不透明な社会環境にあって、  
一人ひとりが相手を思いやる心を取り戻す、  
生きることによさしい社会を  
築きたいと思い、  
政治の道を歩む決心をしました。

これまで弁護士として、生活現場の  
課題解決に取り組んできた経験を生かし、  
女性や高齢者、  
そして多くの若者世代のための  
力になりたいと思います。

神奈川から日本の未来をまっすぐ見つめ、  
生きることによさしい  
「包容力」に満ちた国づくりへ、  
まっすぐ進んでまいります。

佐々木さやか

## 今夏の参院選 神奈川選挙区

# 佐々木さやかを公認

公明党は、この夏の第23回参議院選挙の神奈川  
選挙区予定候補として、新人で弁護士の佐々木さやか  
(党女性局長・青年局長)を公認しました。

夏の参院選について、山口那津男代表は「日本の政  
治を安定させ、真に改革を前進させていくための試  
金石となる重要な選挙である」と強調しています。

また、上田いさむ神奈川県本部代表(衆院議員)は

「昨年の衆院選は有権者の皆様の温かなご支援をい  
ただき、勝利させていただくことができました。

夏の参院選も、日本の、そして神奈川の未来のため  
に全力で戦い、必ずや連続勝利してまいります」と決  
意を語っています。

県本部所属議員が一丸となり、断固として参院選  
勝利を勝ち取っていきます。



### 日本のロボット産業を神奈川がリード

日本のロボット産業を牽引する画期的事業として注  
目を集める「さがみロボット産業特区」が2月15日、「地  
域活性化総合特区」として国の指定を受けました。

これは、さがみ縦貫道路の全線開通に合わせて、沿線  
地域に先端的なロボット産業の集積を進める計画。規  
制緩和や財政支援など特区のメリットを生かし「災害  
対応ロボット」や「介護・医療ロボット」「高齢者向け生  
活支援ロボット」など開発環境が整備されていく予定  
です。

#### 「ロボット産業の育成は公明党の発案」

「ロボット産業という最先端のテクノロジーを  
生かし、経済と福祉の両面から県民生活の安全と  
安心を守っていく。

はじめにこのアイデアを提供してくださったの  
が公明党でした」(黒岩祐治・神奈川県知事)

◀ 体に装着することによって、身体機能を補助することができる世界初のサイボーグ型ロボット



### 横浜市の緊急輸送路を早急に点検・補修へ

公明党の推進により、今後3年間かけて震災時の横浜  
市内の緊急輸送路380kmと、県管理の緊急輸送道路約  
600kmの路面下を調査し、陥没原因となる空洞を発見し  
た場合、速やかに補修することが決定しました。中央自  
動車道・笹子トンネルのような悲劇を二度と繰り返さな  
いためには、さらなる防災・減災対策に取り組めます。

◀ 路面下の空洞調査を行う車両を視察する公明・横浜市議団 (平成24年6月)



### 川崎でも医療研究の先進都市が誕生

川崎区の殿町地区が、最先端の医療研究・新薬開発を  
進める「ライフイノベーション国際戦略総合特区」に。  
国・県・市にまたがる公明党のネットワーク力によるも  
のです。

iPS細胞など再生医療の実現に取り組む新薬の開発セ  
ンター等が次々と設立され、研究開発から新産業創出  
を目指す一大拠点となります。

◀ 殿町地区に新設された「実験動物中央研究所 再生医療・新薬開発センター」と「川崎生命科学・環境研究センター(LiSE)」

# まっすぐ見つめ、

# まっすぐ進む。



## 佐々木さやかが歩んできた道

決して裕福ではないが活気あふれる明るい家庭に育つ。創価大学在学中に「苦しんでいる人を助けるためには法律を学ぶことが肝要」と司法試験への挑戦を決意。卒業後、開学したばかりの創価大学法科大学院へ進学し、2006年に司法試験に合格した。

08年1月に都内の法律事務所で弁護士としてスタート。「依頼人」は「悩みを抱える人々」と心掛け、依頼者が法律的な解決はもちろん、本当の意味で人生の再出発を果たせるよう、どこまでも誠実に寄り添い続ける弁護に徹した。

東日本大震災の後、法律相談で被災地へ。過酷な災害現場にあって、苦しむ人を助けるための法律が被災者を救いきれていない現実に直面する。本当に悩んでいる人のための法整備と制度づくり、そして国民の命を守るための政治を— 新たな道へ挑戦を決めた瞬間だった。

## プロフィール

1981年（昭和56年）1月生まれ。青森県八戸市出身。横浜市在住。創価大学法学部卒業、同大学法科大学院修了。2007年12月、弁護士登録。現在、公明党女性局次長、同青年局次長。同神奈川県本部3・11を忘れない防災・減災プロジェクト事務局長。



## 佐々木さやかがめざす国づくり



### 生きることにやさしい日本へ

青年世代、子育て世代、そしてシルバー世代と、すべての世代が互いを思いやり、安心感を抱いて暮らしていける「包容力ある国づくり」をめざす



### 「女性力を活かす先進国日本」をつくる

女性が生き生きと活躍できる社会を築く  
働く女性の割合を先進国並みに引き上げ、労働力不足を解消  
出産・教育環境の充実で、不安のない子育てを



### 「かながわ」を住みたい街No.1に!

この地で生まれ育つことが誇りと思えるような街づくりへ  
公共施設や住宅の耐震化をさらに促進し「都市防災日本一の県」に  
中小企業、農林水産業、観光業を強化し「経済発展日本一の県」に

佐々木さやかホームページ  
<http://sasaki-sayaka.com>

ツイッター  
@sayaka\_sasaki

フェイスブック  
[www.facebook.com/sayaka.sasaki.jp](http://www.facebook.com/sayaka.sasaki.jp)



携帯サイトはこちら



動画サイトはこちら



メルマガ登録はこちら



東日本大震災から2年を迎える宮城県石巻市の被災地を訪問（平成25年2月）